



こんにちは 我孫子市議会議員

かい俊光 です

☆若い世代の定住化対策見直し/ランニングコース設置を!

～9月議会市政に対する代表質問と回答(Q&A)～

一、人口減少対策について

1, Q. その月ごとに増減があり、年単位の推移ですと減少しているが、その減少も緩やかになってきた。人口が減少している本市だが、行政当局は人口動態をどう分析しているのか A. 自然増に比べ自然減は多い。転出と転入の差が縮まっており、10代以下では転入増に。

2, Q. 少子化対策検討プロジェクトでは、3つの柱、第一【結婚したい人が前向きに結婚できるための仕組みづくり】、第二【子どもを産みたい人が「安心して」産める仕組みづくり】、第三【子育てしている人が豊かな暮らしとともに子育てを「楽しめる」仕組みづくり】を掲げ政策を提言。これらで、一定の効果が認められるものは A. 産後ケア事業、結婚相談所は好評

3, Q. 若い世代の定住化対策として、住宅支援補助は平成27年度、496件、市外からの転入者世帯は84件で約4割。重要なのは若い世代の人口を増やすことであり、加算手当に軽重を付けることも必要では A. より効果的な30歳代の子育て世代を、市内東側に転入するように加算補助も検討

二、リオオリンピックの興奮を経て

1, Q. 4位になった7人制ラグビーではNECグリーンロケッツの後藤輝也選手が活躍し、オープンウォータースイミングの平井康翔選手が8位、日本勢初の入賞を果たした。我孫子ゆかりの選手が大活躍したオリンピックだが、市民が応援するパブリックビューイングが確保できなかった経緯は A. 深夜からの中継で、企業の所属でもあり、機会を逸した。2019年のラグビーW杯にむけて体制を整える

2, Q. 今回のオリンピックを契機に、改めて上がってきた東

四、健康寿命延伸に向けて

1, Q. 「第2次心も身体も健康プラン」にて病気にならないよう普段から健康増進に努め、病気の原因となる危険因子を予防改善する一次予防を重視。特定検診にて男性は全国平均より全ての年代にて肥満の率が多い。主食、主菜、副菜の揃った食事を1日2回以上食べる割合、朝食をとる割合も全体を通して低く、20代でかなり低い。食事の問題に対して対策等は A. 関係機関が知識や調理法の情報提供を広報等でしている

2, Q. 平均寿命全国1位の長野県では77の全市町村にウォーキングコース。我孫子市も、多くのウォーキングコースを市民に紹介し、キロ数や消費カロリー表示は A. あびバス景観マップなどで紹介。順次コースを導入。

京オリンピックに向けた政策等は A. 川村学園女子大にてスポーツボランティア講座を設置。18年ソフトボール世界大会のキャンプ地の誘致等を。

3, Q. 体育館は建て替えの予定もなく、市陸上競技場もなく、市の設備は見劣り。民間施設や市外の施設の共同利用などを検討しては A. 取手市とは利根川スポーツセンターで協同利用しているが県内でも検討。

三、生活困窮世帯への支援

1, Q. 生活困窮者自立支援法施行により、我孫子市子どもの学習支援事業実施要綱策定。生活困窮世帯への支援施設の整備は A. 布佐ステーションに以外予定なし。既存の施設で対応

2, Q. 時間外の行政関係者の困窮世帯に対する対応については A. 夜間でもコーディネーターが対応

3, Q. 学習支援コーディネーターにどの程度の権限を与え、その役割を期待しているのか A. 嘱託職員として学校、家庭環境に入る権限をもって活動

4, Q. 市が積極的に生活困窮家庭の就労支援を A. 役所も就労支援の場として生活困窮家庭向けに広報も

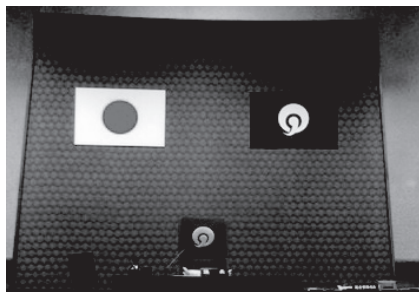
5, Q. 「貧困の連鎖」の危険性が最も高いのが高校中退層。ある推計によると、12年度卒業学年で中退・留年などにより卒業していない率は7.2%。市として高校生の中退を防ぐような施策は。A. 県と協力して個別サポート事業、県の学び直し事業に取り組んでいる。

3, Q. 運動をしている人の中で人気は「民間のスポーツジム等での運動」12.5%。何らかの補助施策を考えては A. 各種サークル活動や多種多様な運動で健康づくりをやっているの、施策は考えていない。

4, Q. 小学校、中学校からランニングが盛んな街として、市内の駅伝部の監督やランニング団体の方と協力して、初心者が走りやすい3kmコースや中級者が走りやすい10kmコース等を手賀沼遊歩道のように距離表示して設定しては A. 先進市を参考にして、ゆうゆう公園や利根川沿いの土手等に市民のランニングコースを設定したい。

☆市議会議場に国旗掲揚!

■平成24年に陳情が否決され、長年の懸念でした我孫子市議会議場に国旗を掲揚する案件が解決されました。ちなみに千葉県内で国旗の掲揚をしていない議会がほとんどありません。リオデジャネイロオリンピックで、掲げられた日の丸の感動を議場でも思いを馳せて、日本国民として、また市民として誠実に議員活動をしていきます!



「毎日フォーラム9月号」に活躍する若手政治家として掲載されました→

議員提案

中妻俊光
千葉県
我孫子市議

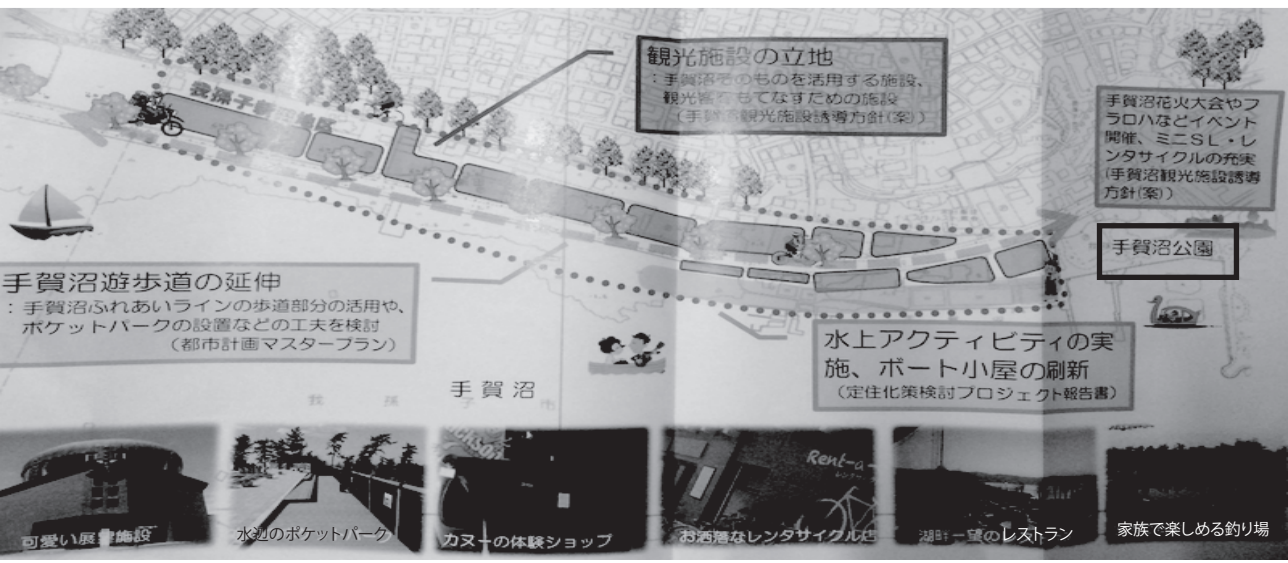
自ら理解して行動し
体験したことを
市政に反映する

「毎日フォーラム」の「議員提案」欄に掲載された。議員提案とは、議員が市政の発展や市民の生活向上のために、市議会に提出する案のことである。議員提案は、市議会が議決することによって、市長に執行を命ずることができる。議員提案は、市長の職務に属する事項に限られる。議員提案は、市長の職務に属する事項に限られる。議員提案は、市長の職務に属する事項に限られる。

■手賀沼観光施設誘導方針(案)が商工観光課より提出され、その中で、手賀沼公園から柏寄りの我孫子新田地区の地区計画について説明されました。内容としては、まず観光方針を策定することで、現状の宅配便集荷施設や福祉施設以外に、さらにレストラン、観光施設、農産物直売所等の観光関連施設が建設できることとなります。さらに地区計画を策定することで、逆に宅配便集荷施設や福祉施設は建設許可せず、**レストランや観光施設等に絞った建設を許可**し、無秩序な開発を防いでいきます。但し、後ろの建物の関係で、建物の高さ制限は全体として10m、例外としてふれあいラインから南側と北側25mまでの場所で12mまでの高さ制限がかかります。

手賀沼観光施設誘導方針は10月中から、我孫子新田の地区計画は来年5月から施行される予定になっています。その結果、我孫子新田地区は、観光施設や喫茶店、水上アクティビティが楽しめる場所が変わっていく予定です。私が求めるランニングステーション、レンタサイクルショップ等のスポーツを楽しむ施設が建ちスポーツの聖地となってくれることを望んでいます。

『手賀沼観光施設誘導方針』による我孫子新田のイメージ



<一寸一言> ■湖北台・中里地区の公共施設の整備計画について今議会に関連予算が出ました。現状は、中里地区に消防湖北分署、わくわく広場、湖北台図書館を、そして、湖北駅南口に行行政サービスセンター、社会福祉協議会事務室を移転するという案です。(湖北台保育園については計画道路上にある若草保育園の移転に合わせて不確定要素が出てきました)しかし、湖北台図書館については、移転反対の方も多く、色々と議論が必要なようです。

■我孫子市内のバス停留所に善意の市民の方の手によって設置されていたベンチが撤去され、利用者が困っていました。道路交通法上の障害物という事で撤去されたものですが、担当課のご理解を頂いて、安全上考慮できるという事で再び市内13カ所設置され喜ばれています!

E-mail : info@kai-toshimitsu.com

1972年 7月23日 大分市生まれ (楽観的なO型)

1995年: 慶応義塾大学法学部政治学科卒業

1995年: 大手小売業に入社

2004年: 衆議院議員桜田義孝公設秘書

2007年: 我孫子市議会議員初当選(2015年3期目当選)

◎趣味; ランニング(フル3時間12分) 読書(漫画も)、テニス(連盟所属)、野球(連盟所属)

◎マイブーム; ラーメン食べ歩き、パソコン、イクメン

◎家族 ;妻、息子4歳、双子の女の子0歳

Twitter、Facebook、Instagramもやっています!

<主な役職>総務企画常任委員長/自民党我孫子市広報部長/放射能対策特別委員/隊友会/我孫子三田会/全国若手市議会議員の会元千葉ブロック会長

<地域活動>保護司/NPO法人手賀沼フィルムコミッション理事/我孫子市テニスクラブ/ウィングAC/交通安全推進隊

☆「生き甲斐、やり甲斐、育て甲斐」のある街作り